

★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 木下和彦 副委員長 佐藤陽一・大石晴夫

幹事 瀬戸三郎・中山裕貴 幹事補佐 内海哲哉

日時 5月13日(木) 9:15~16:50

14日(金) 9:15~16:25

会場 オンライン開催

議題 サービス管理, 運用管理技術, セキュリティ管理, 一般

13日午前 ICM1 (9:15~10:55)

ICM-1. クラウド環境の可用性向上に向けたリージョン選定手法の提案 西田寿雄 (日立)

ICM-2. [奨励講演] コンテナ基盤の構成差分管理技術 ○近藤玲子・白石 崇・上野 仁 (富士通研)

ICM-3. ハイブリッドクラウド構成における分析処理の並列度最適化方式

○村瀬香緒里・林 真一・金子 聡・村山耕一 (日立)

ICM-4. iPaaS でのサービス連携におけるアプリケーション開発迅速化技術の提案

○那須弘志・山崎謙太・中田 侑・相樂恭宏 (日立)

CSEC1 (11:05~12:20)

5. 部分開示を用いるトランプカードプロトコルとその発展

小山寛人 (東北大)・○宮原大輝・水木敬明 (東北大/産総研)

6. ペアリングフリーな属性ベース署名の実効性の評価 ○安在恭弥・穴田啓晃 (長崎県立大)

7. Android アプリケーションにおける非公式暗号 API の利用傾向調査 ○阿部 衛・金岡 晃 (東邦大)

13日午後 IOT1 (13:20~15:00)

8. DPS を用いた SQL インジェクション対策手法 長谷川直哉 (千葉大)

9. 重要度を考慮した脆弱性評価システムの開発

○山越大雅・田島浩一・近堂 徹・渡邊英伸・岸場清悟・西村浩二・相原玲二 (広島大)

10. 悪性 Botnet 包囲網におけるマイニングマルウェア検知のための特徴抽出の試行

村上順也・○山之上卓 (福山大)

11. IDS・SDN 連携型ファイアウォールシステムにおける SNMP を用いたアラート通知

エルトゥールサリチ・並木 涼・○山井成良 (東京農工大)

CSEC2 (15:10~16:50)

12. 攻撃手法情報を活用した, マルウェアが制御システムに引き起こす脅威の導出手法の開発

○笹 晋也・太田原千秋・内山宏樹 (日立)

13. seccomp フィルタの LKM を介した適用によるアクセス制御手法の提案と評価

○山内利宏 (岡山大/JST)・吉元亮太 (岡山大)

14. IoT マルウェアに静的結合されたライブラリ関数の特定 ○赤羽 秀・岡本 剛 (神奈川工科大)

15. 制御フローグラフに対する深層学習を用いた逆コンパイルの精度改善

○今津徹大・浅田和之・中野圭介 (東北大)

14日午前 CSEC3 (9:15~10:55)

1. FPGA によるソフトウェア解析環境「Iana」の提案

○金谷延幸・藤原吉唯・津田 侑 (NICT)・高野祐輝 (阪大/NICT)・伊沢亮一・井上大介 (NICT)

2. クラウドを利用したサイバーレンジ構築を支援するツールの開発

○寺嶋友哉・小出 洋 (九大)・仲山昌宏 (WHERE)・横山輝明 (NICT)

3. パスワード認証情報を収集する SSH サーバの構築及び運用とそれを活用した bruteforce 攻撃の検知手法

○小林孝史・畠岡柊也・唐心 悦・嶋田洗希 (関西大)

4. 掌紋認証システムにおける掌紋領域推定の改善 ○芹澤歩弥・奥寺瞭介・大内結雲・吉平瑞穂・塩見祐哉 (静岡大)

大)・新田修也・中原正隆・馬場 昭・三宅 優 (KDDI 総合研究所)・大木哲史・西垣正勝 (静岡大)

IOT2 (11:05~12:20)

5. SRv6 を用いたアプリケーションの特性を考慮した通信経路制御手法

○杉浦智基・高橋慧智・市川晃平・飯田 元 (奈良先端大)

6. 実機を用いた IEEE 802.11ax の基本性能評価

○福田 豊・畑瀬卓司・佐藤彰洋・中村 豊・和田数字郎 (九工大)

7. Kubernetes とサービスメッシュを用いたエッジ基盤における近接エッジ協調型負荷分散手法の一検討

○古澤 徹・阿部 博 (トヨタ自動車)・小林野愛 (アイ・アイ・エム)

14日午後 ICM2 (13:20~15:00)

ICM-8. 複数車両による配送計画問題に対する強化学習を活用した探索手法の検討

○明石和陽・小川まな美・金井俊介・王 釗・中野雄介 (NTT)

ICM-9. オーケストレータのアダプタ開発におけるスキーママッチング技術の適用性について

○武 直樹・加藤能史・大谷未稚・斎藤清隆・近藤 悟・三好 優 (NTT)

ICM-10. TMF 標準フレームワークを活用したリファレンスモデル構築手法の提案

○大谷未稚・小俣真吾・可児島 建 (NTT)

ICM-11. システム自動操作のための対象抽出とマッピング方法の提案と評価

○小矢英毅・小宮山真実・片岡 明・大石晴夫 (NTT)

CSEC4 (15:10~16:25)

12. 差分プライベートな深層生成モデルに関する一考察 ○長谷川聡・三浦亮之 (NTT)

13. ReLU ニューラルネットワークにおける Integrated Gradient の Vanilla Gradient への帰着

○三浦亮之 (NTT)・権 英哲 (東大)・長谷川 聡 (NTT)

14. 深層学習を用いた Twitter ユーザの位置推定

○笠井遥輝・菊田 翼・利光能直・嶋田里聖・川越 響・田畑唯斗・齋藤孝道 (明大)

◆情報処理学会；コンピュータセキュリティ研究会／インターネットと運用技術研究会連催

☆ICM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

7月15日(木), 16日(金) サンリフレ函館(予定) [未定] テーマ: エレメント管理, 管理機能, 理論・運用方法
論, 一般

【問合先】

ICM 研究会幹事

E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

◎<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>